



152 号
2022 年 1 月

最新情報は
HPからどうぞ！



光友会ホームページ
<http://www.lfa.jp>

あけましておめでとうございます

新年の御挨拶



社会福祉法人 光友会 理事長 五十嵐 紀子

寅年明けましておめでとうございます。

今年のお正月は大変穏やかで快晴に恵まれて、皆様も御家族で幸せなお正月をお迎えの事と思います。

私は今年で8回目の年女になりました。寅年は千里行って千里帰るとよく云われ、これはお金がどんどん出て行っても必ず帰って来る例えにも使われているとか。

光友会も新しい年を迎え役職員一同、心新たに一步を踏み出した所です。新春の集いも2年連続中止とさせて頂きましたが、また新型コロナもオミクロンで、第6波の予兆が出て来ました。国民ひとりひとりが気をつけて「感染しない」、「させない」様に気をつけなければなりません。

しかし事業の方は“まったなし”

光友会では今年の新年度から知的障害・自閉症の方を対象とした”発達支援センター「リエール」”を立ち上げます。

また、収益事業部の方でもワイン作り用の“ぶどう”の植付けを行います。

この2つの新規事業を通して、地域と共に楽しい企画をどんどん発信して参ります。

皆々様、今年も変わらぬ御鞭撻を心よりお願い申し上げます。

末筆ですが皆様の上に御多幸ある事をお祈りいたします。

Index - もくじ -

- P1 新年の御挨拶 | P2 第28回光友会ふくし村まつりを開催しました
P3 第6回光友会福祉川柳選考結果について | P4-6 事業所だより
P7 あーいえばこーゆーかい㊟ | P7 永年勤続表彰 | P8 推進協だより

第28回光友会ふくし村

今年の光友会ふくし村まつりはコロナ禍でも皆様楽しんで頂けるよう、Webにて開催いたしました。(開催期間2021年10月1日～2021年12月22日)初めての試みでしたが、多くの方にホームページをご覧いただき、盛況のうちに終了する事ができました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

今回のふくし村まつりは各事業所のイベント、スペシャルステージ、ぬりえを随時アップすることにより、「真っ白なキャンバスに絵を描く」イメージで実施いたしました。

また、11月13日(土)に模擬店(飲食を伴わない)を予定していましたが、感染の拡大もあり、11月12日(金)に日程を変更して「大抽選会」を利用者のみの参加で行いました。



まつりを開催しました

当日はオンライン（ZOOM）を使用して各事業所を繋ぎ、利用者の皆様が楽しまれている様子を共有しました。中でも出演者が全て仮装（今大人気のアニメ）をして登場し「光友会の呼吸 壱（いち）ノ型～肆（し）ノ型」まで披露して場を盛り上げました。
来年度は「光友会の呼吸 伍（ご）ノ型 ウィズコロナでもふくし村まつり」となりますように、感染防止に努め、皆様にお会いできる日を楽しみにしています。



第六回 光友会福祉川柳入選作品発表

最優秀賞

最優秀賞

ちようむすび 「やったー！ かんせい 大拍手

五十嵐 亨

〈コメント〉

中学校の教員をしていて、支援学級を担当しています。中学2年生の生徒が初めて「ちようむすび」ができて、「やったー」と歓声を上げた様子を川柳にしました。「かんせい」には完成と歓声の2つ意味を込めました。

優秀賞

寝たきりの 我が子はうちの オンリーワン

秋谷 進

〈コメント〉

障害児医療をしていると親子の絆の強さを感じるドキッとするような言葉を聞くことがあります。

見守りと 見てるだけでは 大違い

澤崎 貴代

〈コメント〉

施設で利用者様が何か動作を行われている時に見てるだけでは何も気が付かないし何かあれば危険だが、見守りでは気がつくこともあるだろうし何かあったときの予防にもなるので似てるようで全然似てない。

佳作

ハードルを くぐって見せる 生きた知恵

千田 康司

子が育ち 子から学んで 育つ親

平岡 清嗣

今日できた 明日はできない それでいい

齊藤 想

出来るまで やり抜く力 側で待つ

伊藤 美由紀

マスク越し 感謝の言葉 目で伝え

廣木 信子

かわうそ賞

ごみじゃない バッパにとつては 宝物

待ちわびた 不要不急の 面会日

できること ひとつひとつが 宝物

ビリでもね 真っ直ぐ走れて 一等賞

見つめたい 出来ないよりも 出来ること

支援の手 時短も自粛も 有りません

手に職を 親の願いは 独り立ち

電動に 替えて不安が 感動に

疲れたな いざ預けると さみしいな

比べない 人はそれぞれ オリジナル

金メダル あげたい君の 「できた」にも

「こだわり」も 活かせば立派な 「やくわり」に

動けない 母の目は言う ありがとう

親と子の 生き抜く（息抜く）支援 つながる輪

この子より 長生きしたいと 親は言い

できぬこと わずかな助けで できること

成長を 待てるゆとりと 待つ覚悟

多様性 パレットみたいに 無限大

事業所だより

湘南希望の郷



ハロウィンのイベント

数年前から職員の遊び心で始まったハロウィンのイベント。今年は、10月に入ってから玄関や廊下、ホールに色画用紙で作成したジャック・オー・ランタンやおばけの飾り付けを施して施設内はハロウィン一色に。イベント当日は、日本人になじみ深い福笑いをハロウィン仕様にして、お化けやカボチャの顔に作り上げる遊びを楽しみました。その他にマントやカチューシャで仮装をして記念写真を撮影したり、昼食時のデザートにかぼちゃプリンも頂いたり、ハロウィンを様々な方法で楽しんでいただきました。

湘南希望の郷 山本啓子

サンライズ



クリスマススペシャルメニュー

肌寒い季節となり、クリスマスと年末年始が近づいて多忙な日々を送っている皆様に、ちょっとだけ癒されて頂ければと思い、ちょっとだけ贅沢なお食事をご用意させて頂きました。その内容は、寒川食堂の豪華オードブル・ライフ湘南の極旨チキン・ケースフードのスペシャルケーキです!! この特別メニューを召し上がって、2022年も皆様にとって良き1年にしていきましょう!

藤沢サンライズ 近藤洋嗣

湘南あっとほーむひだまり



クリスマス会開催

ひだまりでは12月18日にクリスマス会を開催しました。オープニングはトナカイに変装した職員から、クリスマスソングとバルーンアートをプレゼントしました。

続いて皆さんが楽しみにしていたケーキタイムです。いすゞ自動車様より頂いた大きなケーキをあつという間に食べてしまいました!! (*_*) ; さらにお待ちかねのプレゼントタイムに突入です!! サンタさんに変装した所長が登場すると、入居者さん皆が大喜び! サンタさんより入居者さん一人一人に手渡しでプレゼントを贈りました(^^)♪

短い時間でしたが、入居者さんも職員も笑顔があふれる『クリスマス会』になりました!! これからも入居者さんが楽しめるよう色々なイベントを企画していきます!

湘南あっとほーむ・ひだまり 高橋昌弘

神奈川ワークショップ



感謝状を頂きました

2022年1月20日、鎌倉市より新型コロナウイルスワクチン接種協力団体として神奈川ワークショップが鎌倉市より感謝状を頂き贈呈式に参加しました。鎌倉市の視覚障がい者の方むけに昨年5月に「新型コロナウイルス感染症のワクチン集団接種のご案内」の音声版CDをテープ部門で作製作業を行いました。当日、ワークショップ代表でテープ部門の利用者の野口恵子さんが参加しました。

神奈川ワークショップ 高野英夫

事業所だより

ライフ湘南



湘南大庭地区「ポイ捨て無くし隊」に参加！

地域の清掃活動参加を呼びかけたところ、ライフ湘南から20名以上の隊員が集まりました。当日はコロナ感染予防対策をし、距離をとりながら地域の皆様と一緒に清掃活動を行いました。会話を控えながらの中でも、ごみを集める顔は笑顔であふれ、職員に「たくさんひろった～」など嬉しそうに報告してくれる皆さん、ポイ捨て無くし隊の隊員としてしっかり任務を果たしました。

ライフ湘南 金本直子

湘南希望の郷ケアセンター



盛り上がったオンラインでの村まつり！

11月12日に行なわれたオンラインでのふくし村まつりに参加しました。当日はケアセンター内でも利用者と一緒にフロアー内を装飾して、活動では的当てなどおまつり気分を皆で味わいました。オンラインでの抽選会もテレビに接続し、皆で大きな画面にて視聴し盛り上がりました！その場で当たって喜ばれる人や、はずれて残念がる人それぞれ表情、感情豊かに表現されていました！

湘南希望の郷ケアセンター 石井健太

寒川事業所



お寿司食べました！忘年会開催

12月25日、今年一年の感謝を込めて、忘年会と称し美味しいお寿司を堪能しました。通常はビンゴ大会やカラオケを楽しむこととなっていたが、今回はそれぞれが時間をずらし豪華な食事をする設定としました。お寿司は利用者御家族が経営するお寿司屋さんに出前をお願いし地域貢献も兼ねることとしました。事業所からは自家製サンドウィッチを提供し華やかさを増しました。皆日頃食べることの少ない「大トロの炙り」にとろける～と大絶賛でした。

次年度はビンゴ大会やカラオケができることを祈っています！

寒川事業所 井地洋平

湘南台地域包括支援センター



おくすり街かど講演会

10月18日、湘南台いきいきサポートセンター主催で「おくすり街かど講演会」を開催しました。街中心部から離れた円行会館には、近隣から11の方が徒歩で来られました。市薬剤師会協力により薬剤師の先生から「高齢者とくすり」について話を聞き、親しみやすい雰囲気の中、皆さん積極的に質問されていました。小さな集まりを通じて、顔見知りができたり、地域とのつながりができれば、安心して暮らせる街になると考え、取り組みを進めています。

湘南台いきいきサポートセンター 佐久間実花

事業所だより

藤沢市太陽の家しいの実学園

餅つき大会



小麦粉粘土をお餅に見立てて、臼と杵で餅つき大会を行いました。
お餅のように見立てた小麦粉粘土は本物のお餅のようで、触ると手につきベタベタ……。臼と杵でしいの実学園風のお餅つきを「よいしょ」の掛け声に合わせてつきました!! 雰囲気を楽しみ満面の笑顔を見せてくれる子どもや、「先生、今日のお餅つき楽しかった!!」という子ども、みんなで一緒に楽しい時間を過ごしました。
しいの実学園 野間紀子

藤沢市太陽の家藤の実学園

秋のバス旅行に行ってきました!



10月15日、22日に秋のバス旅行として横須賀方面へ行ってきました。旅行プランとしては、昼食を横須賀の海沿いにある「久里浜港漁師料理よこすか」で新鮮なお刺身と定食をいただき、その後さつまいも堀りを楽しむというものでした。15日については天候に恵まれ、さつまいも堀りを行いました。22日はあいにくの雨となったため、昼食後にソフトクリームを食べたり、と各々のペースでゆったりと過ごしました。両日共に、大型バスに乗って外出し、美味しいお料理を堪能した事で、みなさん笑顔いっぱいに過ごされていました!
藤の実学園 猪狩千弥

いそご地域活動ホームいぶき

地域交流「キーワードラリー」に参加



磯子スポーツセンターで行われた「クリスマススポーツランド」と同時開催された「キーワードラリー」にいぶきの利用者也参加しました。
12月16・17の両日近隣施設をめぐりキーワードを集め、完成させた単語をもってスポーツセンターへ。受け取った景品を手に皆さん誇らしげにいぶきへ戻ってこられました。地域のイベントとして定着してきた「すぎたから♡つな5-1」を毎年近隣5施設と連携して実施してきましたが、残念ながらコロナ禍で今年度も開催を見送らせていただきました。様々なイベントが中止となる中でも、キーワード掲示の協力と、近隣をめぐること地域の方々との交流の機会を持つことができました。今年こそは地域の方にも楽しんでいただけるようなイベントを少しずつでも再開できるとよいなと思っています。
いそご地域活動ホームいぶき 加古川昌子

神奈川県眼科医会「愛の募金箱」からご寄付を頂きました

神奈川県眼科医会は、800名以上の眼科医で構成される大きな団体です。眼科診療所や病院の受付窓口にかかれた「愛の募金箱」から、光友会を含め県内の関係団体に寄付がありました。

今後とも神奈川県眼科医会の皆様のご期待に添いますように、光友会職員一同、利用者・ご家族・地域の皆様のために努力して参ります。誠にありがとうございました。

ありがとうございました ぞうきん寄贈の御礼

1月20日に鶴沼東地区民生児童委員協議会様より、雑巾をたくさんいただきました。新型コロナウイルス感染症予防のための消毒のために消耗が激しくなっておりましたところでした。瀬郷地区の湘南希望の郷、湘南希望の郷ケアセンターで有効に活用させていただきます。

あーいえば こーゆーかい

51

理事長 五十嵐 紀子

今年は年明け早々虎が飼育員にかみついたり、焼肉屋の店長を人質に立てこもったり、留守宅に侵入し放火したりと嫌な出来事が沢山おこっている。これは社会(世相)が良くないからであると思っている。

丸2年間も新型コロナウイルスに振り回され、精神状態が不安定になり、突発的にいろいろな事件を起こしたりする。

それも、自分が生きる価値を失ったからとか、生きて行くのが嫌になったとかの案件が多い気がする。現実には昨年の自殺者件数は最近で一番多いと云う。何か明るい材料はないのだろうか。そう思ってTVを見ていたらSDGsに関する事例が放映されていた。地方の中学生が生徒会の活動として“川の水をきれいにする”をスローガンに、ホッ

カイロの使用後の袋を大きな容器に集めて、それを大きな袋に入れて川の中に置く。そして川の水を浄化すると云うのである。ホッカイロの使用後の物は生徒達が学校で使用したものだけでなく、家から家族のものも持って来る協力体制を取っているという。そして、この中学校の活動の取り組みは全国の優良活動として表彰されたと云う。

SDGsとは、最近広く言われる様になった「持続可能な開発目標」の略称である。当法人でも何年も前から17項目の中、何項目かの取り組みをすでに始めている。

今後、地球上のあらゆる事柄に我々人間がよりよく住み続けられる様に皆で考え行動する事こそ、今 全ての人に求められて居り、自分が自らの命を絶とうと考えている暇等全くない筈である。

自分だけで考えず周囲と語り合う中で、住みよい平和な社会を構築して参りましょう。そして多くの仲間作りをして、皆の協力体制で元気で活気のある地域社会を作りましょう。

職員永年勤続表彰者一覧 2022年

10年勤続

奈良橋 裕美
大木 恭子
佐藤 輝一
長井 仁美
木村 悦子
伊齋田 ちひろ
斎藤 真由美

所属部署

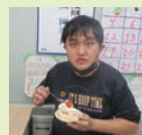
就労福祉部神奈川ワークショップ
就労福祉部神奈川ワークショップ
就労福祉部ライフ湘南
就労福祉部寒川事業所
在宅・公益福祉部
藤沢南地域福祉部藤の実学園
磯子地域福祉部



クリスマスケーキありがとうございました！



今年もいすゞ自動車株式会社藤沢工場様より、クリスマスケーキを当法人事業所に寄贈いただきました。利用者さんの笑顔をもってお礼とさせていただきます。ありがとうございました。



・・・光友会事業推進協議会だより・・・

I 年頭のご挨拶（村瀬会長）

去年今年 時の重さや 一里塚（みちお）

去年も今年も、そしてひょっとして来年もコロナウィルスと戦うことになるかもしれない。わたしたちは、その中で生きて、生きて、生き抜かなければならないのかもしれない。昔の人が一里塚を大切にたどりながら旅を続け、一步一步歩いたように、年月を一步一步生きたように。

わたしたちは、今、何を学んでいるのだろうか。ワクチンの開発に現れる未来の科学技術だろうか。火星にも行こうとしている宇宙技術だろうか。案外、道端の草や花、小動物が教えてくれる生命の営みかもしれない。

生き物は一長一短、長いものは短いものと助け合い、強いものは弱いものと励まし合いつつ生きていく。それがわたしたちの営みの全てではないであろうか。さあ、手をつないでみんなで楽しく生きていきましょう。

花一輪 日に照らされて ともどもに（みちお）

II 三役会を開催しました

参加者：村瀬会長、眞鍋副会長、松井副会長、一杉相談役、森調整役

日 時：2021年12月1日 15：00～16：00

場 所：Web（ZOOM）

議題と決定事項

議題1 11月24日現在の会費納入状況について

321会員 1,317,500円（2020年度実績 351会員 1,520,500円）

議題2 推進協会員（会費）拡大について何をするべきか（継続案件）

部会ごとに会費の設定が異なることでの不公平感があり、会費の一律化を検討していく。

III 会費納入のお願い

「光友会五つの輪」の考えに基づき、下表のように分類させていただいております。どの部会に所属されているか、ご確認の上、納金していただくようお願いいたします。

所属先金額口数所属先の説明

所 属 先	金 額	口 数	所属先の説明
利 用 者 部 会	500 円	—	光友会の施設を利用されているご本人
家 族 部 会	6,000 円	3 □	通所で利用されている方のご家族
家 族 部 会	10,000 円	5 □	入所されている利用者のご家族
職 員 部 会	2,000 円	1 □	光友会職員
役 員 部 会	6,000 円	3 □	光友会役員および評議員
市 民 部 会	2,000 円	1 □	利用者部会、家族部会、職員部会、
役員部会以外の光友会事業推進協議会員			
法 人・会 社	10,000 円	5 □	光友会以外の法人や企業
口座番号：00260-2-49486（赤色郵便振込用紙）			
口座名義：光友会事業推進協議会			
お問い合わせ：0466-48-1500（担当／森）			

編集後記

前年に引き続き、昨年も新型コロナが大きく影響した一年でした。そんな中でも、法人内の各事業所が新しい取り組みで利用者の皆さんに喜んでいただく企画を実施されていることをLFAから伺い知ることができ、終息が見えない中でもまだまだ様々な可能性を感じた一年になりました。今年も新たな発見ができる一年にしたいですね。（M.K.）

編集委員

五十嵐理事長、森（法人本部）、井地・高野・金本（就労福祉部）、
村井・丸山（藤沢北地域福祉部）、松井・大貫・石井（在宅・公益福祉部）、
猪狩・野間（藤沢南地域福祉部）、加古川（磯子地域福祉部）

なお、本誌掲載の写真につきましては、本人、家族、又は団体等の了解を得ています。

季刊

LFA 第152号

発行日 2022年1月

発行 光友会

責任者 理事長 五十嵐 紀子

発行所 〒252-0825 藤沢市瀬郷 1008-1

社会福祉法人 光友会

電話 0466-48-1500

印刷所

光友会 神奈川ワークショップ